

平成22年成人式

平成22年成人式が町内新成人272人を対象に1月10日、文化会館で開催されました。新成人は、町長をはじめ、多くの方から祝福と激励を受け、それぞれの想いを胸に人生の新たな門出の日を迎えました。



誓いの言葉

新成人代表 麻生 雄基

私達が成人式を迎えるにあたり、皆様方から心にしみるご祝辞、励ましのお言葉を頂戴し、誠にありがとうございます。

さて、昨年よりアメリカを起点として始まった変革の流れは、わが国も例外ではなく様々な変化が起きています。米国史上初の黒人大統領となったバラク・オバマ氏は、核廃絶を唱えノーベル平和賞を受賞しました。わが国日本においても、環境問題や行政問題など様々な変化がおきています。しかし今日の日本が果たしていくべき役割は国内にとどまるものだけではありません。

私は高校の修学旅行で長崎を訪れた時、語り部の話を聞き、



世界で唯一の被爆国としての責任を考えさせられました。世界にメッセージを発信していくべきこの国の一員として、私達も世界とともに平和な国際社会の実現に向けて、一人ひとりが真剣に考え、行動していかなければならないと思います。

そのような中で世界は今、間違いなく希望に向かって進んでいます。私達も常に明日への希望を失わず、目標を持ち、学び続け、日々邁進し、人間としての責務を果たしていくことが成人としての自覚だと思います。

この世に生を与えてくれた両親や、たくさんの愛情を注いでくれた家族、思いやりの大切さを知ることができた友人、様々

な教えを頂いた先生方、日々温かく見守ってくださった地域の皆様方、今まで本当にありがとうございました。言葉では言い尽くせない感謝の気持ちでいっぱいです。

今まで生きてきた20年間で私達は、多くの出会いと別れを体験してきました。これからも幾度となく一期一会が続くことでしょう。人と人との出会いは素晴らしい財産となり、私達を一層成長させてくれると思います。

どうか、これからも変わらずご指導の程よろしくお願い申し上げます。誓いの言葉とさせていただきます。